

「脳と神経」第35巻 総目次

1983年(第1~12号)

頁数は通巻頁, () 内は号数

〔特 集〕

＜閉塞性脳血管障害＞

閉塞性脳血管障害の病理

……………田中 健蔵・山下正憲… 7(1)

脳梗塞と一過性脳虚血発作の疫学…田中 平三…17(1)

虚血脳と脳内モノアミンの変動……小暮 久也…33(1)

脳虚血に伴う膜脂質の変動—脳損

傷の発現に關与するアラキド

ン酸代謝系路……………浅野 孝雄…41(1)

閉塞性脳疾患の内科的治療の問題

点……………亀山 正邦…51(1)

閉塞性脳血管障害の外科的治療

……………菊池 晴彦・唐沢 淳…61(1)

＜神経疾患と免疫＞

中枢神経疾患とリンパ球の異常

……………松原 博史・井形 昭弘… 423(5)

補体・食細胞と中枢神経の免疫異

常……………佐野 雄二・井形 昭弘… 433(5)

中枢神経系のウイルス感染症と免

疫異常—SSPE について

佐藤 猛・安野みどり・竹田 和正

内山 恒夫・富樫 武弘…………… 443(5)

脳腫瘍の免疫—脳の免疫学的特異

性を中心に……………田中 隆一・祖父江八紀… 451(5)

筋疾患と免疫—多発性筋炎の免疫

学的知見……………高柳 哲也・本田 仁… 525(6)

多発性硬化症と免疫異常……………田平 武… 535(6)

神経筋疾患と免疫異常—とくに動

物モデルとの比較

……………西谷 裕・斉田 孝彦

太田 光熙・久野 貞子… 543(6)

＜神経系における性差＞

神経系の性差……………大友 英一… 851(9)

神経疾患にみられる性差とその意

義……………近藤喜代太郎… 861(9)

原発性脳腫瘍の性差

寺本 明・間中 信也・高倉 公朋… 869(9)

先天性代謝異常・てんかんにおけ

る性差……………児玉 浩子・鴨下 重彦… 877(9)

末梢性神経・筋疾患における性差

……………山中 信和・荒木 淑郎… 887(9)

大脳半球の lateralization の性差

……………杉下 守弘… 895(9)

〔総 説〕

Status lacunaris—その病理と臨床

……………東儀 英夫… 209(3)

ヒト脳発生のクロノロジー

……………平田 幸男・志賀 隆… 643(7)

日本住血吸虫病の脳障害—7種類

の脳合併症の紹介……………有泉 信… 747(8)

パーキンソン病における akinesia

の発現機序—L-threo-DOPS

治療を含めて……………橋本博太郎…1057(11)

ニューロン突起の形態追究……………石塚 典生…1163(12)

〔原 著〕

脳梗塞の病態推移と血行再開—III.

局所脳循環の変化

河瀬 斌・水上 公宏・田沢 俊明

荒木 五郎・長田 乾……………71(1)

頸椎黄靱帯石灰化症による頸髄症

—2例報告と文献的考察

……………中島 啓次・宮岡 誠

住江 寛俊・石井 昌三…83(1)

塩化マンガン長期投与ラットの中

枢神経系における形態学的変

化—チロシン水酸化酵素の脳

内活性との対比……………中島 茂…91(1)

両側大脳脚病変による“locked-in”

syndrome の1剖検例

小林 克治・松原 六郎・倉知 正佳

佐野 譲・伊崎 公徳・山口 成良

- 松原 四郎・中西 功夫…………… 115(2)
- 睡眠時の頭蓋内圧測定および正常
圧水頭症に対する短絡術の適
応決定に対する応用
……………小柏 元英・竹内 一夫… 123(2)
- 正常圧水頭症における持続頭蓋内
圧測定—特にB波の病因、臨
床的意義とシャント手術適応
基準……………玉木 紀彦・楠 忠樹
古瀬 繁・松本 悟… 131(2)
- CT による正常脳室および脳溝の
加齢現象についての検討
秋本 宏・牧 豊・小野 幸雄
能勢 忠男・吉沢 卓…………… 139(2)
- Plasma cell dyscrasia および内
分泌学的異常を伴う多発性神
経炎の一例—Plasmapheresis
の試み
松峯 宏人・清水 夏絵・池田 和真
金子 仁・水野 美邦…………… 149(2)
- 実験的脳虚血における脳内 sero-
tonin 代謝と coenzyme Q
投与の効果について
伊藤 公晴・松本 博之・菊池 進… 155(2)
- 実験的脳虚血における血糖値の脳
代謝に及ぼす影響
中富 康夫・藤島 正敏・吉田富士雄
井林 雪郎・塩川 宰・尾前 照雄… 161(2)
- 大脳葉性出血と amyloid angio-
pathy — 4 剖検例の臨床・病
理学的検討
石井 惟友・西原 康雄・堀江 昭夫… 167(2)
- 悪性下垂体腺腫の2剖検例の病理
組織学的検討—電顕的および
細胞化学的考察を加えて
西川 秋佳・川井 俊郎・藤井 雅彦
森 秀樹・高橋 正宜・坂井 昇
山田 弘…………… 175(2)
- 肺原発転移性脳腫瘍の予後に及ぼ
す諸因子の検討
渡井壮一郎・渡辺 卓・野村 和弘… 185(2)
- TRH analog [(DN-1417) の抗け
いれん効果: 第I報—キンド
リングモデルを用いた研究
森本 清・森分 隆・秋山 孝子
佐藤 光源・大月 三郎…………… 189(2)
- Small sharp spikes の臨床脳波
学的意義……………斎藤 文男・福島 裕
久保田修司・佐藤時治郎… 221(3)
- 脳腫瘍免疫の特殊性に関する考察
—T細胞サブセットの動態に
関連した解析
山崎 俊樹・山下 純宏・半田 肇
難波雄二郎・花岡 正男…………… 229(3)
- Persistent primitive trigeminal
artery を合併したモヤモヤ
病の2例……………郭 隆璫・江守 巧
山本 信孝・角家 暁… 237(3)
- ラット胎児性アルコール症候群に
おける新生仔期大脳の生化学
的発達
鈴木 伸幸・田中 晴美・有馬 正高… 243(3)
- 放射線増感剤 misonidazole の局
所投与について
大塚 信一・須田 金弥・山下 純宏
魏 秀 復・織田 祥史・武内 重二
半田 肇・小野 公二…………… 249(3)
- 頭蓋内脂肪腫—自験6例の検討と
文献的考察
林 隆士・正島 和人・山本 正士
橋本 武夫・福住 明夫・本田英一郎… 257(3)
- ヒト成長ホルモン (GH) 産生腺腫
細胞の電顕的形態計測による
分泌顆粒定量と血中ホルモン
量の相関……………中川 福夫… 269(3)
- ヒト脳室上衣腫の長期継代培養株
の樹立……………中川 善雄・平川 公義
上田 健治・岡田 節人… 283(3)
- 顔面痙攣患者における電気生理学
的知見—異常共同運動の意義
と病因論に対する考察
……………金 彪・福島 孝徳… 289(3)
- 悪性 glioma の levamisole によ
る補助免疫療法
高倉 公朋・設楽 信行・河野 武… 299(3)
- 実験的脳虚血における脳保護物質
の検討—ビタミンEの効果
……………藤本 俊一・溝井 和夫
吉本 高志・鈴木 二郎… 305(3)
- 脳血管攣縮の基礎的研究—ヒト

- よびイヌ脳血管薬物反応性の
比較……………谷島 健生… 323(4)
- 急性一酸化炭素中毒後遺症に関す
る一考察—特に記憶障害をめ
ぐって……………池村 義明… 331(4)
- 急性小脳失調症を主徴とした伝染
性単核症—症例報告と文献的
考察
矢吹 聖三・風早 靖子・池田 幸明… 337(4)
- 基底核石灰化と脳室内出血を伴う
systemic lupus erythemato-
sus の1剖検例
伊崎 公德・小林 克治・松原 六郎
倉知 正佳・小泉 卓久・山口 成良
木越 俊和・中西 功夫…………… 343(4)
- 糖脂質と脳腫瘍—糖脂質組成とそ
の分解酵素とくに lysosome
酵素……………篠田 宗次・衛藤 義勝… 353(4)
- 非外傷性頸部内頸動脈解離の2例
—血管撮影所見を中心として
……………青木 信彦… 361(4)
- アデノウイルス 12 型のラット胎
仔脳接種による脳腫瘍の誘発
……………小林 省二・小川 勝士… 367(4)
- 脊髄に対する可視域レーザー機器
応用に関する基礎的研究(第
1報)
江頭 泰平・吉井与志彦・牧 豊… 373(4)
- 小児における聴覚認知機能の発達
—Dichotic listening test に
よる検討……………田崎 博一・渡辺 俊三
北條 敬・佐藤時治郎… 379(4)
- Fisher 症候群の臨床生理学的検討
小林 逸郎・竹宮 敏子・丸山 勝一… 385(4)
- 第 VIII 因子関連抗原の免疫組織
学的検討—正常脳, グリオ-
マおよび血管系腫瘍について
……………新保 義勝… 395(4)
- 半側空間失認—検査法および発現
機序についての考察
佐藤 睦子・安井 信之・小林恒三郎
中島 健二・塚原 ユキ・中野 明子… 403(4)
- 出血性梗塞と局所脳循環動態—実
験的研究
関 博文・小川 彰・吉本 高志
佐藤 博雄・鈴木 二郎…………… 460(5)
- 実験的脳梗塞の CT 像と組織像
血液脳関門, 脳微小循環およ
び contrast enhancement 陽
性出現機序について
森本 哲也・榊 寿右・堀 浩
京井喜久男・内海庄三郎・日浅 義雄
村田 吉郎…………… 465(5)
- Adrenoleukodystrophy の1剖検
例—灰白質病変および脊髄病
変の検討
種田 雅彦・多田 光宏・中村仁志夫
越前谷幸平・森若 文雄・田代 邦雄… 475(5)
- 舞踏様不随意運動を有する患者の
髄液 GABA, HVA, 5 HIAA
濃度および isoniazid 投与の
効果……………山本 光利・大月 三郎
三宅 一政・難波 玲子… 483(5)
- 重症頭部外傷急性期における生命
予後の判定—経時的 CT 所
見と Glasgow Coma Scale
の関連から……………河野 威・松本 圭蔵… 489(5)
- TRH analog (DN-1417) の抗け
いれん効果第 II 報, TRH・T
との比較—キンドリリングモデ
ルを用いた研究
……………森本 清・森分 隆
佐藤 光源・大月 三郎… 501(5)
- 高血圧性基底核部出血に対するグ
リセロールの脳血流改善作用
佐々木雄彦・松崎 隆幸・中川原譲二
佐藤 茂・川合 裕・末松 克美… 505(5)
- ヒト脳腫瘍におけるソマトスタチ
ンの局在
原 弘・森木 利昭・宮尾 昌宏
橋本真智子・山根 敏子…………… 553(6)
- 左頭頂葉前部に限局した梗塞巣を
有し, 伝導失語像を呈した1
症例
田辺 敬貴・住田 竹男・北嶋 省吾
奥田純一郎・白石 純三…………… 559(6)
- Rapid hippocampal kindling —
扁桃核内に微量 quisqualic
acid を投与した猫に見られ
た急速な燃え上り現象

- ……………貝嶋 光信・田中 達也
大神正一郎・米増 祐吉… 569(6)
- CT スキャンで認められた透明中
隔腔 71 例についての臨床的
検討
秋山 一文・佐藤 光源・曾良 一郎
大月 三郎・和気 章・福井 秀明
高橋 幸夫・柳田 公祐・修多羅正道… 575(6)
- 断層脳血流測定による脳梗塞の血
行動態解析
瀬川 弘・木村 一元・上田 裕一
永井 政勝・吉益 倫夫・中込 忠好
田村 晃・佐野 圭司・高倉 公朋… 583(6)
- 頸部脊椎分離症—自験例と文献的
考察……………篠田 淳・平田 俊文
平山 宏史・坂井 昇… 595(6)
- Topical magnetic resonance
(TMR) による虚血脳の in
vivo エネルギー代謝の研究
—虚血時および再開通時のリ
ン化合物の経時的变化
成瀬 昭二・堀川 義治・田中 忠蔵
平川 公義・西川 弘恭・肥塚 泉
高田 宗春・亘 弘…………… 603(6)
- 音楽についての Dichotic listen-
ing test —小学校女子合唱部
児童における検討
……………田崎 博一・渡辺 俊三
北條 敬・佐藤時治郎… 611(6)
- 実験脳腫内微小血管の立体像—胎
子、新生仔期の脳血管形成と
の関連……………吉田 泰二… 619(6)
- 短絡術後の CSF 循環動態 —CSF
循環の日内変動について
原 充弘・門脇 親房・小西 善史
小柏 元英・沼本 満夫・竹内 一夫… 655(7)
- 大脳半球内占拠性病変における痙
性と F 波の意義
……………賀来 素之・松角 康彦
永広 信治・浦崎永一郎… 661(7)
- 虚血脳に対する mannitol と per-
fluorochemicals の併用療法
—実験的検討
溝井 和夫・吉本 高志・鈴木 二郎… 669(7)
- 3-[4-amino-2-methyl-5-pyrimi-
diny]-methyl]-1-(2-chloro-
ethyl)-1-nitrosourea (ACNU)
の生体内代謝に及ぼす phe-
nobarbital の作用
長島 正・松谷 雅生・河野 武… 677(7)
- 腫瘍性脳浮腫に対する methyl-
prednisolone の効果
山田 和雄・生塩 之敬・早川 徹
加藤 天美・有田 憲生・山田 謹子
最上平太郎…………… 683(7)
- 実験的水頭症ラットにおける
〔¹⁴C〕デオキシグルコース法
を用いた局所脳グルコース代
謝に関する研究……………若生 直秀… 693(7)
- 腫瘍免疫における抑制的制御機構
—サプレッサー T 細胞の動態
の解析
山崎 俊樹・山下 純宏・半田 肇
難波雄二郎・花岡 正男…………… 703(7)
- 表面陰性波 (SN wave) の変動—
ネコ, Penicillin-induced
epileptogenesis と反回抑制
系……………岩山 馨・山城 勝美
酒井 淳・森 和夫… 711(7)
- Tolosa-Hunt 症候群に類似した
興味ある 2 症例
……………永田 和哉・福島 孝徳
山上 悠一・佐橋 功… 719(7)
- 小脳皮質構築異常を伴った小脳囊
腫の 1 例
岡本 順二・高瀬 憲作・深見 常晴
松本 圭蔵・伊井 邦雄…………… 727(7)
- 手指模倣障害と構成障害および古
典型失行の関係について
……………小倉 純・山鳥 重… 759(8)
- 局所脳虚血におけるグルコース利
用率の可逆性
片岡 和夫・山田 和雄・早川 徹
加藤 天美・生塩 之敬…………… 765(8)
- Rimmed vacuole を有する筋線維
の蛋白質に関する研究
豊島 至・福原 信義・熊本 俊秀
田中 恵子・宮武 正…………… 771(8)
- 実地臨床における脳死判定の諸問
題

- 有賀 徹・小野 一之・川原 信隆
佐々木 勝・堤 晴彦・豊岡 秀訓
川井 香兒・都築 正和・高倉 公朋… 777(8)
- TRH analog (DN-1417) の抗け
いれん効果第 III 報, てんか
ん予防効果について—キンド
リングモデルを用いた研究
……………森本 清・森分 隆
佐藤 光源・大月 三郎… 787(8)
- 小児における脳萎縮性疾患の血管
像
田畑 享・御供 政紀・河合 隆治
三浦 尚・西窪 良彦・原田 貢士… 795(8)
- Central pontine myelinolysis
—本邦報告例と成因に関する
文献的考察
小林 逸郎・大澤美貴雄・村上 博彦
相川 隆司・山根 清美・竹宮 敏子
丸山 勝一 朝長 正徳… 803(8)
- 犬脳 phospholipase A₁, A₂ およ
び lysophospholipase 活性
測定法の微量化と簡略化
平島 豊・甲州 啓二・神山 和世
遠藤 俊郎・高久 晃・本田 昂
高崎 親久… 811(8)
- 実験的甲状腺機能低下症(クレチ
ン病)の小脳の微細構造学的
変化
弟子丸元紀・宮川 太平・倉元 徳… 819(8)
- ラット脳滑面膜の免疫化学的特徴
奥田 正英・佐武 明・熊西 敏郎… 829(8)
- 犬虚血脳における phospholipase
A₁, A₂, lysophospholipase
および acylCoA: lysophos-
pholipid acyltransferase
平島 豊・甲州 啓二・西島美知春
岡 伸夫・遠藤 俊郎・高久 晃… 899(9)
- 悪性脳腫瘍に対するヒト線維芽球
インターフェロンの効果—臨
床およびスードマウスにおけ
る検討
中村 治・寺本 明・山本 博昭
落合 慈之・高倉 公朋・丸尾 幸嗣
上山 義人・島村 和男… 905(9)
- 実験的単純ヘルペスウイルス脳炎
における Ara-A の治療効果
—脳脊髄液および血清中抗体
価の推移と病理
倉田 毅・大谷 杉士・福島 繁
林 皓三郎・山本あつ子・青山 友三
水谷 裕迪… 913(9)
- 無菌性原発性海綿静脈洞血栓症の
1 例
白國 隆行・玉木 紀彦・桑村 圭一
穀内 隆・行田 明史・松本 悟… 921(9)
- 二次性脳病変における脳死……………桂田 菊嗣… 927(9)
- 血中および髄液中 alpha-feto-
protein 高値を示した大脳基
底核 germ cell tumor の 1
症例
斉藤 洋一・有田 憲生・生塩 之敬
越野兼太郎・池田 卓也・最上平太郎… 935(9)
- Hemifacial spasm で発見された
CP angle epidermoid
……………宮崎紳一郎・福島 孝徳… 951(10)
- 黄色肉芽様の基質反応を伴った非
定型髄膜腫
石田 陽一・平戸 純子・金井 幸子
半田 一郎・河野 和幸… 957(10)
- アラキドン酸過酸化と脳浮腫
……………有竹 康一・若井 晋
浅野 孝雄・高倉 公朋… 965(10)
- 血行再建術後の脳血流量の変化—
断層血流測定法による検討
田村 晃・瀬川 弘・中込 忠好
吉益 倫夫・木村 一元・上田 裕一
江口 恒良・佐野 圭司… 975(10)
- 実験的脳梗塞の経時的变化—CT
および組織学的検討
大石 光・渡辺 孝男・関 博文
吉本 高志・鈴木 二郎… 983(10)
- 頭蓋内に巨大な腫瘤を形成した
histiocytosis X の 1 例
坂本 則敏・市来崎 潔・小宮山雅樹
三神 柏・泉 周雄… 989(10)
- 大孔症候群(foramen magnum
syndrome) の提唱—大後頭
孔近傍腫瘍と奇形について
……………安岡 正蔵・高倉 公朋…1001(10)
- 視床痛に対する内包後脚電気刺激

- の経験
 大本 堯史・中尾 吉邦・桜井 勝
 浅野 拓・松本 祐蔵・難波 真平
 西本 詮……………1009(10)
- 各種脳腫瘍における pyrimidine
 nucleoside phosphorylase 活
 性と 5'-DFUR による治療
 の可能性
 渋井壮一郎・渡辺 卓・三木 啓全
 野村 和弘・三輪 昌敬……………1017(10)
- ヒト剖検脳の、特に黒質における
 チロシン水酸化酵素の免疫組
 織学的検討
 中島 茂・熊西 敏郎・生田 房弘……………1023(10)
- メロディックイントネーション療
 法によって改善のみられた
 Broca 失語の一例
 ……………関 啓子・杉下 守弘……………1031(10)
- 重症特発性上矢状洞血栓症の一治
 験例—Mannitol 等を用いて
 杉田 京一・関 博文・小川 彰
 清沢 源弘・鈴木 二郎……………1039(10)
- 左手の失書—その特徴と発現機序
 ……………大東 祥孝・浜中 淑彦
 浅野紀美子・森宗 勸……………1065(11)
- 腫瘍性脳浮腫に対する dexamethasone の効果—局所脳血流量および局所脳グルコース利用率の変化
 ……有田 憲生・Lucas Y. Yamamoto
 William Feindel……………1073(11)
- モルフィンの中枢神経系の血流量
 に及ぼす抑制効果の一機序
 土肥 修司・松宮 直樹・安倍十三夫……………1083(11)
- ³¹P 核磁気共鳴法による生きたラ
 ットの脳における高エネルギーリン酸化合物(ATP, クレアチンリン酸)の測定—ハロセン麻酔と低酸素状態の影響
 湯浅 龍彦・宮武 正・桑原 武夫
 梅田 雅宏・江口 恵二……………1089(11)
- Neurovascular compression に
 よる耳鳴・眩暈・温度眼振反
 応消失の症例
 安岡 正蔵・高倉 公朋・深谷 卓……………1097(11)
- 脳腫瘍のimmunological monitoring—脳腫瘍患者の予後と細胞性免疫能
 ……………横山 治久・原 充弘
 小柏 元英・竹内 一夫……………1103(11)
- 鞍上部嚢胞性病変の CT
 土屋 一洋・町田 徹・飯尾 正宏……………1109(11)
- 小脳橋角部腫瘍における blink reflex の検討
 永広 信治・松角 康彦・賀来 素之
 和田 伸一・浦崎永一郎……………1117(11)
- マウスグリオーマに対するインタ
 ーフェロンの効果
 中川 善雄・鈴木 憲三・伊林 範裕
 上田 聖・平川 公義・奥 亨
 今西 二郎・岸田綱太郎……………1125(11)
- 超皮質性運動失語の1剖検例
 榎戸 秀昭・倉知 正佳・鳥居 方策
 武川 昭男・角家 暁……………1131(11)
- 半盲を唯一の症状とした高血圧性
 基底核部出血の2例
 ……………青木 信彦・藤野 貞……………1141(11)
- 前頭葉病変により失書を呈したも
 やもや病の1例
 佐藤 睦子・安井 信之・鈴木 明文
 川村 伸悟・佐山 一郎・小林恒三郎……………1145(11)
- 小児の語聲の一症例—聴覚認知の
 解離的回復過程
 進藤美津子・加我 君孝・田中 美郷
 平岩 幹男・飯尾 正明……………1177(12)
- Astrocytoma 治療後に著明な
 metaplastic bone formation
 を伴う fibrosarcoma と glioblastoma の合併をみた一剖
 検例
 中村 治・山本 博昭・寺本 明
 高倉 公朋・長嶋 和郎……………1185(12)
- NMR-CT による小脳橋角部病変
 の診断
 落合 慈之・高倉 公朋・馬杉 則彦
 町田 徹・荒木 力・飯尾 正宏……………1191(12)
- ACNU の悪性脳腫瘍組織内およ
 び血中への移行—投与法なら
 びに phenobarbital 併用効
 果の検討……………村岡 淨明……………1199(12)

GFAPを用いた hemangioblastoma
の免疫組織化学的検討

……………萬納寺洋道・竹下 岩男

福井 仁士・北村 勝俊…1207(12)

両側性交叉性視覚運動失調の1例

大東 祥孝・浜中 淑彦・山下 純宏

徳力 康広・田辺 敬貴…1217(12)

髄液脈波のスペクトル分析

滝沢 英夫・杉浦 和朗・馬場 元毅

立沢 孝幸・鎌塚栄一郎・葉山 典泰…1223(12)

脳死判定に対する CT 所見の応

用……………塩貝 敏之・竹内 一夫…1229(12)

脳圧降下剤 mannitol および glycerol
の反跳現象に関する研究

野手 洋治・矢嶋 浩三・中沢 省三…1241(12)

モノクローナル抗体を用いたマウス
脳内マクロファージの免疫組織学的検討—胎仔・新生仔
での分布について……………松本 陽…1247(12)

〔連 載〕

神経心理学史の里程碑

11. Wernicke の Breslau 学派

とその周辺……………浜中 淑彦… 100(1)

12. 神経心理学的基本概念とその

起源(前篇)……………浜中 淑彦… 196(2)

13. 神経心理学的基本概念とその

起源(後篇)……………浜中 淑彦… 310(3)

14. 20世紀神経心理学への転回点

(I)—Freud と Marie(前篇)

……………浜中 淑彦… 410(4)

15. 20世紀神経心理学への転回点

(I)—Freud と Marie(後篇)

……………浜中 淑彦… 512(5)

16. 20世紀神経心理学への転回点

(II)—Pick, v. Monakow,
Head, Goldstein(前篇)

……………浜中 淑彦… 630(6)

17. 20世紀神経心理学への転回点

(II)—Pick, v. Monakow,
Head, Goldstein(後篇)

……………浜中 淑彦… 734(7)

18. (最終回): 神経心理学の先史

時代—脳室学説と T. Willis

の周辺……………浜中 淑彦… 837(8)

〔書 評〕

「神経病理学」石井毅編集……………平山 恵造…40(1)

「失語症と関連障害—基礎・数量
分類・病巣局在・回復過程—」

A. Kertesz 著, 横山巖・河

内十郎監訳……………笹沼 澄子…82(1)

「臨床医のための老年科診療指針」

原澤道美・亀山正邦編集

……………吉川 政己… 122(2)

「NMR イメージング」飯尾正宏

監訳……………高倉 公朋… 147(2)

「国家試験 C 問題のための臨床画
像の診断演習〈全4冊〉」西岡

清春・兵頭春夫編集……………高橋 睦正… 220(3)

「神経心理学の源流 失語編(上)」

秋元波留夫・大橋博司・杉下

守弘・鳥居方策編集……………平山 恵造… 255(3)

“Neuroanatomical Tract-Tracing

Methods” ed. by L. Heimer

and M. J. RoBards……………金光 晟… 330(4)

「臨床脳波学 改訂第3版」大熊輝

雄著……………竹内 一夫 384(4)

「臨床脳波学 改訂第3版」大熊輝

雄著……………大友 英一… 432(5)

“The Practice of Pediatric Neu-
rology”, 2nd ed. (in 2 vols),
ed. by Kenneth F. Swaiman
and Francis S. Wright

……………福山 幸夫… 533(6)

「大脳局在論の成立と展開」H.

Hecaen, G. Lanteri-Laura

著, 浜中淑彦・大東祥孝訳

……………山鳥 重… 628(6)

「臨床脳波学 改訂第3版」大熊輝

雄著……………大田原俊輔… 690(7)

「臨床脳波学 改訂第3版」大熊輝

雄著……………島蘭 安雄… 776(8)

「右脳と左脳との対話」杉下守弘

著……………大橋 博司… 786(8)

「老年者脳血管障害の診断と治療」

大友英一著……………村上 元孝… 810(8)

日野原重明座談集「医療と医学教

育の新しい展開」……………柴田 進… 884(9)

「臨床腫瘍学からみたがんの放射線治療」大川智彦・池田道雄 著……………重松 康… 955(10)	第 10 回脳性麻痺研究会…………… 488(5)
日野原重明座談集「医療と医学教育の新しい展開」……………中木 高夫… 956(10)	第 21 回日本神経眼科学会のご案内(第2回)…………… 542(6)
「神経心理学—臨床的アプローチ」 K. W. Walsh 著, 椿忠雄監訳, 相馬芳明訳……………杉下 守弘…1064(11)	5th World Conference on Bio-magnetism…………… 601(6)
「てんかんアトラス —CT・脳波」 和田豊治・石田放郎・源辺靖之著……………竹内 一夫…1082(11)	第 6 回国際脳浮腫会議…………… 609(6)
「THE SPINAL CORD 3rd edition」George M. Austin 編集……………長島 親男…1176(12)	第 4 回下垂体腫瘍ワークショップのお知らせ…………… 660(7)
「オスラー博士講演集 平静の心」 日野原重明・仁木久恵訳……………阿部 正和…1206(12)	第 13 回新潟神経学夏期セミナー…………… 691(7)
「老年者脳血管障害の診断と治療」 大友英一著……………相澤 豊三…1216(12)	第 10 回金沢医科大学神経科学セミナーご案内…………… 764(8)
<海外文献抄録>……………大友 英一 102(1), 198(2), 312(3), 412(4), 514(5), 632(6), 736(7), 840(8), 940(9), 1046(10), 1152(11), 1256(12)	The 11th International Symposium of the “Fulton Society” on “Brain Metabolism”…………… 817(8)
<文献の書き方>—投稿に際して のお願い…………… 105(1)	第 2 回日本蘇生学会総会…………… 867(9)
<お知らせ>	第 6 回神経研シンポジウム…………… 911(9)
第 9 回アジア大洋州神経学会から のお知らせ……………39(1)	第 7 回脳神経 CT 研究会開催のご案内と演題募集について…………… 963(10)
第 1 回神経病理学セミナーのご案内……………90(1)	第 13 回日本神経放射線研究会御案内…………… 964(10)
“The Annual Meeting of the American Stereotactic Society”……………165(2)	第 4 回下垂体腫瘍ワークショップのお知らせ…………… 964(10)
第 2 回二次元脳電図(二次元表示 脳波)研究会のお知らせ…………… 236(3)	第 36 回日本自律神経学会案内……………1022(10)
第 7 回日本神経心理学会の御案内…………… 242(3)	第 7 回日本神経外傷研究会御案内……………1037(10)
第 4 回国際発達障害シンポジウム…………… 329(4)	第 5 回循環制御研究会開催予告……………1081(11)
	第 26 回日本小児神経学会のおしらせと演題募集……………1184(12)
	第 12 回日本小児神経外科学研究会のお知らせ……………1184(12)
	第 13 回脳卒中の外科研究会御案内……………1190(12)
	第 3 回二次元脳電図研究会……………1254(12)
	投稿規定…104(1), 200(2), 314(3), 414(4), 516(5), 634(6), 738(7), 842(8), 942(9), 1048(10), 1154(11), 1258(12)
	訂正とお詫び…………… 904(9)